

近世フランス美術の輝き

日時：2018年6月16日（土） 14:30-16:45

場所：一橋大学 東キャンパス国際研究館4階・大教室

発表1：伊藤 紗

(一橋大学大学院言語社会研究科 修士2年)

「シャルダンの風俗画《食前の祈り》
の図像源泉に関する一考察」



ジャン・シメオン・シャルダン《食前の祈り》
1740年、パリ、ルーヴル美術館

発表2：小林亜起子 (東京藝術大学 非常勤講師)

「近世フランスのタピスリー
芸術について」



シャルル・ル・ブランの下絵に基づく
《1667年10月15日、ルイ14世のゴブラン製作所の訪問》
17世紀後半、王立ゴブラン製作所のタピスリー
ヴェルサイユ宮殿美術館

* 詳細は研究会のウェブサイトをご覧ください。 <https://artsandsociety.jimdo.com>

* 事前申込制 参加費：一般1,000円、学生500円

申込み：研究会事務局 artsandsociety@yahoo.co.jp